横瀬町次世代育成支援地域行動計画　後期行動計画

平成２６年度進捗結果

事業期間：平成22年度～平成26年度

基本施策	施　策	事　業	進捗状況(平成２５年度)	進捗状況(平成２６年度)	指　標	策定時(平成21年度)	現状(平成22年度)	現状(平成23年度)	現状(平成24年度)	現状(平成２５年度)	現状(平成26年度)	目標値(平成26年度)	担当課
第１章　地域における子育ての支援	①地域における子育て支援体制の充実	子育て支援センターの機能充実	引き続き相談業務を行い、毎月第４土曜日に親子での来所相談を実施していきます。	引き続き相談業務を行い、毎月第４土曜日に親子での来所相談を実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	保育所
		子育て支援ネットワークの構築	要保護児童対策地域協議会を子育て支援ネットワークとし、定期的に会議を開き、早期対応のため、連携の強化を図りました。	要保護児童対策地域協議会を子育て支援ネットワークとし、定期的に会議を開き、早期対応のため、熊谷児相や学校、児童福祉、母子保健担当など連携の強化を図りました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課
		育児グループの活動支援（赤ちゃんくらぶ）	育児学級（赤ちゃんくらぶ）への参加者数は増えていますが、卒業者の自主グループ結成には至っていないため、今後も支援していきます。	育児学級（赤ちゃんくらぶ）への参加者数は増えており、親子の友だちづくりの場として、共通の悩みや話題を共有できる場として、また、保健師による講話を実施し、定期的な活動の場の提供とともに情報提供を行いました。	赤ちゃんくらぶ参加者数	５９人	79人	83人	７３人	110人	79人	６５人	健康づくり課
		育児グループの活動支援（自主グループ活動）	未実施	卒業者の自主グループ結成には至りませんでしたが、継続してちびっこくらぶへの参加者が多くおり、子育ての情報交換や仲間づくりの場の提供を行いました。	子育てサロン開催回数	－	－	－	－	－	－	２４回	健康づくり課
		母子愛育会等への支援	出生のあったお宅へ班員が訪問する「赤ちゃん訪問」を実施しています。また、健康まつりでの結核予防普及や、各地区年１回、地区別自主活動の実施をしています。年１回班員研修を実施し、健康に関する知識を学んでいます。 また、愛育班主催の子育て講座を実施しました。	出生のあったお宅へ班員が訪問する「赤ちゃん訪問」を実施しています。また、健康まつりでの結核予防普及や、各地区年１回、地区別自主活動の実施をしています。年１回班員研修を実施し、健康に関する知識を学んでいます。 また、愛育班主催の子育て講座を実施しました。	愛育班員による見守り・声かけの件数	－	３４件／年	５１件／年	５０件／年	５３件／年	５４件／年	100件／年	健康づくり課
		ファミリー・サポート・センター事業の推進	平成２５年度末日現在、登録者数１９名、依頼会員１２名、協力会員5名、両方会員1名となっております。利用はありませんでした。	平成26年度末日現在、登録者数１９名、依頼会員11名、協力会員3名、両方会員2名となっております。利用はありませんでした。	センター登録者数	１０人	16人	２８人	１８人	１９人	１９人	３０人	健康づくり課
		地域子育て支援拠点事業の充実	火、木、金曜日にかわせみひろばを開設。季節の行事、工作教室等を実施。新たに３歳児、２歳児を対象にサークル活動を月１回開始。「メープルの森」は、毎週月曜日実施しました。	火、木、金曜日にかわせみひろばを開設。季節の行事、工作教室等を実施。３歳児、２歳児、１歳児を対象にサークル活動を月１回開始。「メープルの森」は、毎週月曜日実施しました。	講習会等の事業数	２５事業	56事業	４５事業	４５事業	６４事業	66事業	３０事業	児童館
	②地域の相談体制の強化	総合的な相談体制の充実	健康づくり課窓口でポケットティッシュを配布し、相談事業についてPRしました。また、広報等でも周知し、相談窓口において随時相談を受け付けています。	相談内容によって、保健師が対応するなど、ケースに応じて適当な対応を行いました。また、健康づくり課窓口でポケットティッシュを配布し、相談事業についてPRしました。広報等でも周知し、相談窓口において随時相談を受け付けました。	総合相談窓口での相談件数	－	10件	15件	17件	5件	１３件	30件	健康づくり課
		子育て情報提供の推進	広報「子育て情報発信」(毎月掲載)や子育て支援施設の窓口で、子育てに関する各種情報の提供を行っています。	広報「子育て情報発信」(毎月掲載)や子育て支援施設の窓口で、事業の案内や子育てに関する各種情報の提供を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課
		児童館における相談事業の充実	ママ同士が気軽に子育てについて話し合えるよう「ママのためのおしゃべりサロン」を実施しました。（年間６回実施） 子育てについての相談につても随時受けました。	ママ同士が気軽に子育てについて話し合えるような、雰囲気づくりに努めました。 子育てについての相談につても随時受けました。	子育て相談件数	10件	９件	１９件	９件	７件	７件	25件	児童館
	③子どもの権利尊重の促進	学校・家庭・地域の連携強化	学校と民生児童委員との連絡会を年１回実施しました。	学校と民生児童委員との連絡会を年１回実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		相談員等による相談事業の充実	さわやか相談員を中学校に配置し、スクールカウンセラーと連携して教育相談を行いました。	さわやか相談員を中学校に配置し、スクールカウンセラーと連携して教育相談を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		児童の権利に関する意識の普及・啓発	各施設にポスターを掲示し、普及・啓発に努めています。	各施設にポスターの掲示、リーフレットの毎戸配布など、普及・啓発に努めました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課
	④児童虐待防止対策の推進	子どもの虐待防止対策の推進	要保護児童対策地域協議会を中心に、虐待の早期発見、早期対応に努めるため、個別ケース会議等を実施し児童の支援体制を検討し、訪問等により要保護家庭の支援をしています。	要保護児童対策地域協議会を中心に、虐待の早期発見・早期対応に努めるため、個別ケース検討会議や実務者会議を実施し、児童の支援体制を検討し、訪問等により要保護家庭の支援を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課
	①妊婦等に対する	母子健康手帳の交付	母子健康手帳を交付し、妊娠中から出産後の母子の健康管理に役立てています。また、妊婦健康診査の受診票助成券を配布し、健診14回分と子宮頸がん・ＨＩＶ・ＨＴＬＶ－１・クラミジア検査の助成を実施します。	母子健康手帳を交付し、妊娠中から出産後の母子の健康管理に役立てました。また、妊婦健康診査の受診票・助成券を配付し、健診14回分と子宮頸がん・ＨＩＶ・ＨＴＬＶ－１・クラミジア検査の助成を実施しました。	母子手帳交付件数	70件	５７件	６６件	５５件	５１件	６０件	60件	健康づくり課
		マタニティスクールの開催	1コース２日間で、年４回実施。妊婦だけでなく家族の参加ができるよう、日曜日に実施しています。	1コース２日間で、年４回実施。妊婦だけでなく家族の参加ができるよう、日曜日に実施しました。	参加者実人数	29人	３８人	１６人	２７人	３３人	２１人	36人	健康づくり課

基本施策	施　策	事　業	進捗状況(平成２５年度)	進捗状況(平成２６年度)	指　標	策定時(平成21年度)	現状(平成22年度)	現状(平成23年度)	現状(平成24年度)	現状(平成25年度)	現状(平成26年度)	目標値(平成26年度)	担当課
第２章　母子の健康の維持及び増進	①妊婦等に対する保健・医療の充実	妊婦健診・妊婦に対する相談支援・訪問指導の実施	母子健康手帳交付時に「妊婦さんへのアンケート」を実施し妊婦の健康状態を確認しています。必要時、妊婦への助言指導や訪問を行っています。産婦には、新生児と同時に全戸訪問を実施しています。	母子健康手帳交付時に「妊婦さんへのアンケート」を実施し、妊婦の健康状態を確認しました。また、必要時、妊婦への助言指導や訪問を行いました。さらに、妊娠５か月頃の初産婦と特定妊婦を訪問する「はじめの一歩」を実施しました。産婦には、新生児と同時に全戸訪問を実施しました。	妊婦健診受診者延べ人数	354人	725人	720人	６２６人	７１６人	875人	900人	健康づくり課
					相談支援者数	4人	24人	３１人	４４人	３７人	３２人	10人	
		子どもを生みたい人への支援	県が実施する不妊治療の医療費助成に加え、町でも上乗せの医療費助成を実施しています。この際、治療に対する不安等の相談を実施しました。	県が実施する不妊治療の医療費助成に加え、町でも上乗せの医療費助成を実施しました。この際、治療に対する不安等の相談を実施しました。	助成金交付件数	4人	1人	３人	５人	２人	１人	５人	健康づくり課
	②乳幼児の成長発達支援と食育の推進	訪問指導の充実	全戸に出生後なるべく早期に訪問するように心掛けています。育児不安や虐待の発見がしやすくなるようアンケートを導入し、引き続き支援が必要な場合には、継続的な支援を実施します。	全戸に出生後なるべく早期に訪問するよう心掛けました。育児不安や虐待の発見がしやすくなるようアンケートを導入し、引き続き支援が必要な場合には、継続的な支援を実施しました。	延べ訪問件数	95件	84件	１３７件	１１０件	８７件	１２０件	110件	健康づくり課
		乳幼児健康診査及び健康教育等の充実	子どもの成長発達だけでなく、母親の育児不安や虐待防止にも着目した支援（3～4ヵ月児、9～10ヵ月児、１歳６ヵ月児、3歳児健診）を実施しています。また、3歳児のむし歯保有率が高いため、2歳4ヵ月児と2歳10ヵ月児を対象に、2歳児歯科健診を実施しています。	子どもの成長発達だけでなく、母親の育児不安や虐待防止にも着目した支援（3～4ヵ月児、9～10ヵ月児、１歳６ヵ月児、3歳児健診）を実施しました。また、3歳児のむし歯保有率が高かったため、2歳4ヵ月児と2歳10ヵ月児を対象に、2歳児歯科健診を実施しました。	1歳6か月児健診受診率	92.0%	91.90%	91.00%	95.40%	95.40%	100%	96.0%	健康づくり課
					3歳児健診受診率	91.0%	86.70%	87.70%	91.20%	88.90%	98.00%	95.0%	
					3歳児1人平均う歯数	2.56本	1.0本	1.14本	1.05本	0.6本	0.70本	1.0本	
		乳幼児相談の充実	子どもの成長発達だけでなく、母親の育児不安や虐待防止にも着目した支援（乳幼児健康相談）を実施しています。同時に離乳食の試食や、栄養相談を実施しています。	子どもの成長発達だけでなく、母親の育児不安や虐待防止にも着目した支援（乳幼児健康相談）を実施しました。同時に離乳食の試食や、栄養相談を実施しました。	延べ参加者数	460人	729人	487人	520人	652人	573人	400人	健康づくり課
		予防接種の充実	乳幼児期に接種する予防接種に関しては、新生児訪問時に保健師から予防接種の必要性や接種勧奨、日程の説明を行っています。	乳幼児期に接種する予防接種については、新生児訪問時に保健師から予防接種の必要性や接種勧奨、日程の説明を行いました。また、新規に定期接種となった水痘については、広報紙への掲載や健診時に情報提供し、周知を行いました。	麻しん風しん接種率(第２期)	96.0%	95.9%	94.3%	96.8%	91.0%	86.8%	98.0%	健康づくり課
		親子に対する食育の推進 (食生活改善推進委員)	食生活改善推進員協議会が、おやこ料理教室（参加者数：７組１９人）やいろいろチャレンジ（うどんづくり体験。参加者数：４１人）で親子に食育に対する知識の普及啓発を実施しています。	食生活改善推進員協議会が、おやこ料理教室（参加者数：１３組３１人）やいろいろチャレンジ（うどんづくり体験。参加者数：３０人）で親子に食育に対する知識の普及啓発を実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課
		(寺坂棚田の活用等)	寺坂棚田保存会や寺坂棚田学校で、親子での米づくり体験の参加を推進しています。	寺坂棚田保存会や寺坂棚田学校で、親子での米づくり体験の参加を推進しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	振興課
		(食育指導等)	「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨し、朝食を中心に各学校で啓発に取り組んでいます。また、学校保健委員会を中心にPTAと協力し、「親子で考える朝食レシピ集」を作成した。	「早寝・早起き・朝ごはん」を推奨し、朝食を中心に各学校で啓発に取り組んでいます。また、学校保健委員会を中心にPTAと協力し、「親子で考える朝食レシピ集」を作成しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
	③療養体制の整備	療育体制の充実	乳幼児健診等で発見された言葉の遅れ等がある幼児や育児不安を感じている保護者を対象にした乳幼児健診事後指導教室「すきっぷ教室」を、月１回、総合福祉センターで実施しています。	乳幼児健診等で発見された言葉の遅れ等がある幼児や育児不安を感じている保護者を対象にした乳幼児健診事後指導教室「すきっぷ教室」を、月１回、総合福祉センターで実施しました。	すきっぷ教室参加者実人数	7人	6人	５人	６人	10人	９人	10人	健康づくり課
			小鹿野町と共同で「はぐくみ相談」を実施しています。臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士による、発達・運動・ことばの相談を実施しています。	小鹿野町と共同で「はぐくみ相談」を実施しました。臨床心理士、理学療法士、言語聴覚士による、発達・運動・ことばの相談を実施しました。	はぐくみ相談参加者実人数	4人	8人	７人	７人	８人	１２人	８人	健康づくり課
		保育所・幼稚園と療育機関等の連携強化	障がい児が身近な地域で療育指導が受けられるよう、保育所、幼稚園および療育相談支援機関と連携し、療育機能の充実を図っています。	障がい児が身近な地域で療育指導が受けられるよう、保育所、幼稚園および療育相談支援機関と連携し、療育機能の充実を図りました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課
			保健師が、保育所・幼稚園に巡回相談へ行き、日常生活の様子を見たり担任教諭等から情報共有を行い、連携強化をしています。	保健師が、保育所・幼稚園に巡回相談へ行き、日常生活の様子を見たり担任教諭等から情報共有を行い、連携強化を図りました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課
	④小児医療の充実	小児医療の充実	広報や新生児訪問に配付する『こどもの救急ガイドブック』で救急医療についての普及啓発を実施し、健診時には事故防止の保健指導を実施しています。	広報紙や新生児訪問時に配付する『こどもの救急ガイドブック』で救急医療についての普及啓発を行い、健診時には事故防止の保健指導を実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課

基本施策	施　策	事　業	進捗状況(平成２５年度)	進捗状況(平成２６年度)	指　標	策定時(平成21年度)	現状(平成22年度)	現状(平成23年度)	現状(平成24年度)	現状(平成25年度)	現状(平成26年度)	目標値(平成26年度)	担当課
第３章　子どもの居場所・各種体験活動の充実	①多様な体験活動の充実	子ども会など、育成組織による体験機会の促進	子ども会連絡協議会に２５万円、スポ少本部に５６万円の補助金を交付し、それぞれの活動を支援しました。平成２５年８月３１日現在の小学生スポ少団員数は１３０名でした。(H25.5.1横小児童数４６８名)	子ども会連絡協議会に２５万円、スポ少本部に５６万円の補助金を交付し、それぞれの活動を支援しました。平成２６年８月３１日現在の小学生スポ少団員数は１５６名でした。(H26.5.1横小・横中児童生徒数７２９名)	スポーツ少年団加入者率	28.0%	23.3%	22.1%	22.3%	23.3%	21.4%	31.0%	教育委員会
		児童館・公民館における活動の充実	季節の行事（運動会、もちつき、おまつり、クリスマス会等）のほか、小学生工作教室等実施しました。	季節の行事（運動会、もちつき、おまつり、クリスマス会等）のほか、小学生工作教室等実施しました。	児童館体験活動等事業数	８１事業	７５事業	55事業	５９事業	45事業	７６事業	90事業	児童館
			２～３歳児とその保護者を対象に交流を深め事業を実施しました。	２～３歳児とその保護者を対象に交流を深め、工作活動を中心に事業を実施しました。（年２０回）	リトルラビット事業の参加者	14組	20組	１８組	18組	２０組	12組	17組	公民館
		図書館における学習活動の促進	図書館を利用する幼児から小学生を対象にポイントカードを導入しました。	幼児から小学生を対象に図書を借りるごとにポイントを付与し、集めたポイントに応じてプレゼントを進呈し図書館の利用促進を図りました。 また、小学４～６年生を対象に、夏休み子ども1日図書館員(2日間)を実施し、読書活動の推進を図りました。	児童図書の貸出冊数	11,950冊	12567冊	11983冊	13,482冊	13,862冊	11,582冊	13,000冊	図書館
		スポーツ・レクリエーション活動の促進	小学生親子水泳教室（全4回）、小学生かけっこ教室（全2回）、小学生スポーツ教室なわとび編（全２回）・鉄棒編(全2回)を実施しました。	小学生親子水泳教室（全4回）、小学生スポーツ教室かけっこ編（全2回）・なわとび編（全２回）・鉄棒編(全2回)を実施しました。	青少年向けスポーツ教室参加者	74人	１３０人	179人	226人	222人	217人	150人	教育委員会
		家族ぐるみのボランティア活動の促進	地域の清掃活動の開催等、情報提供を行っています。	地域の清掃活動の開催等、情報提供を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
	②子どもの遊び場・居場所の確保	児童館の充実	年間開館日数２３７日、幼児については、毎日紙芝居、手あそび、体操、うたのほか、季節の行事、工作教室等行いました。 夏季休業中における小学生児童館利用時間延長事業においては、登録者９６名、利用者延べ６２２名、1日平均２８.２名であり、その間工作教室、おやつづくり教室等実施しました。	年間開館日数241日、幼児については、毎日紙芝居、手あそび、体操、うたのほか、季節の行事、工作教室等行いました。 夏季休業中における小学生児童館利用時間延長事業においては、登録者74名、利用者延べ657名、1日平均28.7名であり、その間工作教室、おやつづくり教室等実施しました。	児童館利用者数	15,152人	15，894人	12,167人	12,190人	14，020人	12,395人	15,900人	児童館
		学童保育室の充実	入室児童月平均２８名、年間開設日２８３日の受入を行った。児童が安心して帰れる居場所づくり、各種行事）壁面製作、おたんじょう会等）を行った。	入室児童月平均30名、年間開設日289日の受入を行った。児童が安心して帰れる居場所づくり、各種行事（壁面製作、おたんじょう会等）を行いました。	学童保育室延べ利用者数	6,165人	5，792人	5,654人	6,057人	5,634人	6,288人	6,240人	児童館
		学校施設の活用促進	学校施設開放事業（毎週火・木曜日の夜間及び日曜日の午前）を実施しました。	学校施設開放事業（毎週火・木曜日の夜間及び日曜日の午前）を実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		子どもの居場所事業（コミュニティ広場）	町内にあるコミュニティ広場7箇所において、遊具点検及び放射線量の測定（月1回）を実施し、子どもが安全に遊べる場所を確保した。	町内にあるコミュニティ広場7箇所において、遊具点検及び管理を行い、子どもが安全に遊べる場所を確保しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	まち経営課
		子どもの居場所事業（放課後子ども教室）	横瀬小学校の１年から３年生までの児童を対象に、放課後や夏休み等長期休業日おける児童の安全で安心な場所を確保し体験活動や交流活動を行っています。 H25年度文部科学大臣表彰を受賞。	横瀬小学校の１年から３年生までの児童を対象に、放課後や夏休み等長期休業日おける児童の安全で安心な場所を確保し体験活動や交流活動を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		農地の多面的活用の促進	小・中学校での農業体験の推進や寺坂棚田学校など地元農業団体による都市交流活動が進んでいます。平成24年６月から新たに組織された寺坂棚田保存会では、棚田の保全を目的に、さまざまな交流活動、また、景観形成活動などが活発に行われています。農地の公的機能（国土の保全、生活基盤、自然・文化資源）を発揮させるため、農地の利活用を推進しています。	小・中学校での農業体験の推進や寺坂棚田学校など地元農業団体による都市交流活動が進んでいます。平成24年６月から組織された寺坂棚田保存会では、棚田の保全を目的に、さまざまな交流活動、また、景観形成活動などが活発に行われています。農地の公的機能（国土の保全、生活基盤、自然・文化資源）を発揮させるため、農地の利活用を推進しました。	農業体験都市交流事業参加者数	220人	351人	186人	288人	280人	２９７人	250人	振興課
	③地域文化の伝承と人材の育成	子ども文化伝承事業	町内の伝統芸能後継者を育成するための補助金を保存会３団体に各8万円交付し、活動を支援しました。	町内の伝統芸能後継者を育成するための補助金を保存会３団体に各8万円交付し、活動を支援しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		人材の育成・確保	学校応援団における３分野（学校教育・環境美化・安全安心）のボランティア名簿が整備されていることにより、各学校がその支援を受けられた。 年1回、ボランティア研修会を開催し、支援ボランティアの意識向上や育成に努めました。	学校応援団における３分野（学校教育・環境美化・安全安心）のボランティア名簿が整備されていることにより、各学校がその支援を受けられました。 年1回、ボランティア研修会を開催し、支援ボランティアの意識向上や育成に努めました。	学校応援団ボランティア人数	113人	１０５人	105人	９４人	９４人	74人	200人	教育委員会
			社協等を通じ福祉施設等へのボランティア活動の体験機会を行っています。	社協等を通じ、福祉施設等へのボランティア活動の体験機会の場を提供しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課(社協)

基本施策	施　策	事　業	進捗状況(平成２５年度)	進捗状況(平成２６年度)	指　標	策定時(平成21年度)	現状(平成22年度)	現状(平成23年度)	現状(平成24年度)	現状(平成25年度)	現状(平成26年度)	目標値(平成26年度)	担当課
	④次代の親の育成	「子どもがコーチ」事業の推進	平成２５年度は実施なし	平成２６年度は実施なし	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		保育体験の充実	中学校3年生の技術家庭科の授業で、秩父ほうしょう幼稚園に出かけ、保育実習を体験しました。	中学校3年生の技術家庭科の授業で、秩父ほうしょう幼稚園に出かけ、保育実習を体験しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		職業体験の充実	町内の事業所の協力を得て、中学校で３日間の職場体験学習を実施しました。	町内の事業所の協力を得て、中学校で３日間の職場体験学習を実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
第４章　健やかな成長を支える教育環境の整備	①家庭教育への支援充実	家庭教育の支援	就学時健康診断やマタニティスクールの時間を利用し、埼玉県家庭教育アドバイザー、親学アドバイザーを招き、子育て講座を実施し家庭教育の支援を行いました。	就学時健康診断やマタニティスクールの時間を利用し、埼玉県家庭教育アドバイザーによる子育て講座を実施し、家庭教育の支援を行いました。	家庭教育支援事業参加者数	255人	352人	160人	105人	104人	９８人	500人	教育委員会
			平成２５年度は実施なし	平成２６年度は実施なし	－	－	－	－	－	－	－	－	児童館
		保護者の学習指導者の育成	児童・生徒の健全育成を図るために、家庭教育支援に係る研修会を開催しました。	児童・生徒の健全育成を図るために、家庭教育支援に係る研修会を開催しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		広域的な家庭教育の充実	検討中	検討中	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
	②幼児教育の充実	特色ある幼児教育の推進	町内の幼稚園児の大多数が就園している町内私立幼稚園に１０万円の補助金を交付しました。	町内の幼稚園児の大多数が就園している町内私立幼稚園に１０万円の補助金を交付しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		幼稚園における預かり保育の推進	私立幼稚園で実施しています。	私立幼稚園で実施しました。	預かり保育の利用率	30.0%	40.0%	20.0%	22.0%	10.1%	10.1%	80.0%	教育委員会／幼稚園
		私立幼稚園就園奨励費補助金事業	私立幼稚園就園児１33人の保護者への補助金として、その子たちが通園している7幼稚園に15,416,000円の就園奨励費補助金を交付しました。	私立幼稚園就園児１37人の保護者への補助金として、その子たちが通園している7幼稚園に18,284,200円の就園奨励費補助金を交付しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
	③学校教育の充実と児童・生徒の健康づくり	地域教育の充実	学校応援団の協力により、小中学校の総合的な学習の時間を中心として地域に関する学習に取り組みました。	学校応援団の協力により、小中学校の総合的な学習の時間を中心として地域に関する学習に取り組みました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		指導専門等の配置	指導主事１名、学校教育指導員１名を配置しました。	指導主事１名、学校教育指導員１名を配置しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		環境教育の充実	小・中学校で、牛乳パックやエコキャップのリサイクル、クリーンアップ運動に取り組みました。	小・中学校で、牛乳パックやエコキャップのリサイクル、クリーンアップ運動に取り組みました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		福祉教育の充実	小・中学校で総合的な学習の時間等において、手話や点字などの体験学習に取り組みました。	小・中学校で総合的な学習の時間等において、手話や点字などの体験学習に取り組みました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		特別支援教育の充実	小・中学校に特別支援教育コーディネーターを配置し、関係機関と連携を図りながら推進しています。	小・中学校に特別支援教育コーディネーターを配置し、関係機関と連携を図りながら推進しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		健康管理意識の普及	定期健診をとおして、自己の健康管理意識の向上を指導しています。	定期健診をとおして、自己の健康管理意識の向上を指導しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		思春期保健対策の推進	各学年の発達段階に応じた性教育指導を、養護教諭と連携しながら各学校で実施しています。	各学年の発達段階に応じた性教育指導を、養護教諭と連携しながら各学校で実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		学校における食育の推進	小・中学校で全体計画、年間計画を整備し、朝食を中心に啓発に取り組んでいます。家庭科等の授業や給食指導において、栄養教諭の活用を図っています。	小・中学校で全体計画、年間計画を整備し、朝食を中心に啓発に取り組みました。家庭科等の授業や給食指導において、栄養教諭の活用を図りました。	朝食欠食率(小学生)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.6%	0.0%	教育委員会
					朝食欠食率(中学生)	4.0%	0.0%	2.4%	0.4%	0.8%	2.2%	1.0%未満	教育委員会
		不登校・ひきこもり対策の推進	生徒指導体制の充実を図り、組織的な指導・援助にあたっています。また、スクールカウンセラーと連携し、安心して登校できる環境を整備しています。	生徒指導体制の充実を図り、組織的な指導・援助にあたりました。また、スクールカウンセラーと連携し、安心して登校できる環境を整備しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会

基本施策	施　策	事　業	進捗状況(平成２５年度)	進捗状況(平成２６年度)	指　標	策定時(平成21年度)	現状(平成22年度)	現状(平成23年度)	現状(平成24年度)	現状(平成25年度)	現状(平成26年度)	目標値(平成26年度)	担当課
開	④よりよい学校環境に向けた整備	施設の整備促進	児童、生徒が良好な環境のもとで学習できるよう、学校施設整備・改善を進めています。平成２５年度の主なものは、横小トイレ改修工事、横中教室等改修工事（Ｂ棟に技術室を設けました。）です。	児童、生徒が良好な環境のもとで学習できるよう、学校施設整備・改善を進めました。平成２６年度の主なものは、横小トイレ改修工事、横中トイレ改修工事でした。	校舎の耐震化(未改修)	小学校1棟 中学校3棟	小学校1棟 中学校1棟	中学校１棟	0棟	0棟	0棟	0棟	教育委員会
					校庭の芝生化	0校	0校	0校	0校	0校	0校	1校	
		余裕教室の活用	小・中学校では余裕教室を少人数指導教室として活用しています。	小・中学校では余裕教室を少人数指導教室として活用しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		家庭や地域との連携	学校評議員を委嘱し、連携を図っています。	学校評議員を委嘱し、連携を図りました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
	⑤青少年の健全育成	子ども体験学習事業	小学校生活科や放課後子ども教室において「むかしの遊び」等に取り組んでいます。	小学校生活科や放課後子ども教室において「むかしの遊び」等に取り組みました。	学習講座開催数	4回	7回	8回	8回	7回	3回	8回	教育委員会
			主に小学生を対象として長期休暇を中心に実施しました。	小学生を対象として「尿素の結晶」「エコライト」などの工作を中心に夏休み・冬休みに実施しました。							6回		公民館
		放課後子ども教室事業	3年生以下４０名が在室。課業日の放課後に学習や外遊び、週1回程度のお楽しみ行事を実施し、安全で充実した居場所を確保した。また夏休み等長期休業中の子ども教室も実施した。	3年生以下４０名が在室。課業日の放課後に学習や外遊び、週1回程度のお楽しみ行事を実施し、安全で充実した居場所を確保した。また夏休み等長期休業中の子ども教室も実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		青少年団体育成事業	横瀬町青少年相談員協議会、青少年育成町民会議へ補助金を交付する等の活動の支援を行いました。	横瀬町青少年相談員協議会、青少年育成町民会議へ補助金を交付する等の活動支援を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		有害環境対策の推進	チラシ・パンフレット等で情報を提供しました。	チラシ・パンフレット等で情報を提供しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
第５章　仕事と子	①男女共同子育て促進	育児休業制度等の周知と取得促進	チラシ・パンフレット等で情報を提供しています。	チラシ・パンフレット等で情報を提供しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	振興課
		男女共同参画の推進	男女共同参画プラン（2013～2019）を策定しました。また、他団体と共催による講演会及びその会場内に啓発用パネルの展示を継続的に実施しています。	委員会及び付属機関等への女性委員の登用を推進しました。また、他団体と共催による講演会及びその会場内に男女共同参画啓発用パネルの展示を継続的に実施しました。	講習会・研修会の参加者数	54人	457人(他団体と共催)	331人(他団体と共催)	304人(他団体に協力)	338人(他団体と共催)	323人(他団体と共催)	100人	総務課
		ワーク・ライフ・バランスの啓発	チラシ・パンフレット等で情報を提供しています。	チラシ・パンフレット等で情報を提供しています。平成26年度は、小中学校の学校休業日となる「秩父夜祭」や「県民の日」における休暇取得を呼びかけるリーフレットを毎戸配付し、地域の特性を活かした休暇取得の促進を図りました。	－	－	－	－	－	－	－	－	振興課
		再就職・再雇用の促進	週に１回ハローワークの求人情報を提供するほか、就職相談や職業訓練講座、合同面接会等の開催情報をチラシ・パンフレット・広報等にてお知らせしています。	週に１回ハローワークの求人情報を提供するほか、就職相談や職業訓練講座、合同面接会、在宅ワークセミナー等の開催情報をチラシ・パンフレット・広報等にてお知らせしました。	－	－	－	－	－	－	－	－	振興課
	②多様な保育サービスの充実	通常保育事業	平成２５年度延べ８０５人(月平均６７．１人）の児童を保育しました。	平成２６年度延べ７９２人(月平均６６．０人）の児童を保育しました。	入所児童数	81人	69人	72人	71人	67人	66人	89人	保育所
		一時保育の実施	平成２５年度は８名の利用にとどまった。	平成２６年度は１８名の利用がありました。	－	－	－	－	－	－	－	－	保育所
		障がい児保育の推進	担当保育士を配置しています。	担当保育士を配置しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	保育所
		私立幼稚園との連携	平成２５年度幼児教育研修会を３回実施し、情報交換を行った。	平成２６年度幼児教育研修会を３回実施し、情報交換を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	保育所
		延長保育の推進	検討中	検討中	－	－	－	－	－	－	－	－	保育所
		病児・病後児保育等の検討	検討中	検討中	－	－	－	－	－	－	－	－	保育所

基本施策	施　策	事　業	進捗状況(平成２５年度)	進捗状況(平成２６年度)	指　標	策定時(平成21年度)	現状(平成22年度)	現状(平成23年度)	現状(平成24年度)	現状(平成２５年度)	現状(平成26年度)	目標値(平成26年度)	担当課
育ての両立と子育て家庭への支援	③学童保育の推進	受け入れ定員の拡充	入室児童は、月26名から30名であり、月平均28名でした。	入室児童は、月29名から31名であり、月平均３０名でした。	学童保育の利用者数	31人	２９人	２８人	２９人	２８人	３０人	30人	児童館
		保育時間の延長	入室家庭を対象に二者面談を実施しニーズの把握に努めました。保育時間は７時３０分から18時30分までとしています。	入室家庭を対象に二者面談を実施し、ニーズの把握に努めました。保育時間は７時３０分から18時30分までとしました。	－	－	－	－	－	－	－	－	児童館
		事業内容の充実	毎月、職員会議を実施し、指導員の連携を図りながら安心安全な居場所づくりに努めました。また、緊急時に備え、避難訓練や心肺蘇生法講習会を行いました。	毎月、職員会議を実施し、指導員の連携を図りながら安心安全な居場所づくりに努めました。また、緊急時に備え、避難訓練や心肺蘇生法講習会を行いました。	職員研修会の開催数	2回	2回	3回	2回	2回	2回	4回	児童館
	④子育て家庭への経済的支援等の充実	子ども手当、児童扶養手当等、各種制度の普及	平成23年4月から、小学校等入学祝い金支給事業を実施し、小学校等入学予定児童の保護者に対し、祝い金として商品券を支給しました。 また、児童手当等の支給に加え、出産祝い金および紙おむつ排出用ごみ袋の支給など子育て世帯への支援も継続的に行っています。 各種制度については、町広報やﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞを利用し、普及啓発に努めています。	平成23年4月から、小学校等入学祝い金支給事業を実施し、小学校等入学予定児童の保護者に対し、祝い金として商品券を支給しました。 また、児童手当等の支給に加え、出産祝い金および紙おむつ排出用ごみ袋の支給など子育て世帯への支援も継続的に行いました。 各種制度については、町広報やﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞを利用し、普及啓発に努めました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課
		ひとり親家庭の自立支援対策の推進	該当世帯の自立に向けて、資格取得や開催講座等の情報提供および相談支援に努めています。 また、継続して医療費の助成を行うなど、経済的支援を行っています。	該当世帯の自立に向けて、資格取得や開催講座等の情報提供および相談支援に努めました。 また、継続して医療費の助成を行うなど、経済的支援を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	健康づくり課
		こども医療費支給制度の充実	中学校３年生までの児童を対象に、医療費の助成を継続して行っています。	中学校３年生までの児童を対象に、医療費の助成を継続して行いました。平成２５年４月分から医療機関に健康保険証と受給者証を提示することにより、窓口での支払が無くなりました。（但し、支払額が21,000円以下）	こども医療費受給対象者数	947人	1,199人	1,162人	1,119人	1,090人	1,060人	1,230人	健康づくり課
		就園援助	幼稚園の入園料や保育料等の保護者負担を軽減するために私立幼稚園就園奨励費補助金を継続して支給しています。	幼稚園の入園料や保育料等の保護者負担を軽減するために私立幼稚園就園奨励費補助金を継続して支給しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		就学援助	就学に必要な費用の援助をしています。	就学に必要な費用の援助をしました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		給食費の助成	小・中学校に２人以上の子が在籍する保護者に対し、２人目以降の児童生徒数分の給食費を助成しています。	小・中学校に２人以上の子が在籍する保護者に対し、２人目以降の児童生徒数分の給食費を助成しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		保育料の減免	平成１９年度より継続して実施	平成27年4月1日から施行する為利用者負担額（保育料）の改訂を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	保育所
		道路の整備	町道改良259.0m、舗装修繕2643.8㎡を実施しました。またグリーンベルト工区画線工などの交通安全施設工事も実施しました。	町道新設（字９番、１０番）２６８m、町道９号線（字１７番地内）の歩道設置工事１２２mを実施した。また舗装修繕２３１５.２㎡を行った。その他グリーンベルト工２４９mなどの交通安全施設工事も実施しました。	町道歩道整備済延長	5.1㎞	5.5km	5.9km	6.2㎞	6.5㎞	6.6km	6.0㎞	建設課
		安心して住める住宅の普及促進	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業を引き続き行いました。（実績：30件、太陽電池出力値174.29kw） また、木造住宅耐震診断・耐震改修補助事業、住宅リフォーム補助事業も引き続き実施しました。	住宅用太陽光発電システム設置費補助事業を引き続き行いました。（実績：20件、太陽電池出力値101.47kw） また、木造住宅耐震診断・耐震改修補助事業、住宅リフォーム補助事業も引き続き実施しました。	耐震診断・改修補助件数	－	0件	4件	4件	0件	0件	75件	建設課
					住宅リフォーム補助件数	－	5件	6件	6件	5件	4件	100件	
		宅地開発の促進	「横瀬町開発行為に関する指導要綱」に基づき、良好な民間宅地開発の促進に努めています。（開発行為事前協議実績０件。）	「横瀬町開発行為に関する指導要綱」に基づき、良好な民間宅地開発の促進に努めました。（開発行為事前協議実績１件、内宅地開発１件）	－	－	－	－	－	－	－	－	建設課
		公営住宅の整備促進	入居者の生活環境を維持するため、引き続き施設の維持・管理を行いました。必要に応じて小破修繕を行いました。	入居者の生活環境を維持するため、引き続き施設の維持・管理を行いました。必要に応じて小破修繕を行いました。	－	－	－	－	－	－	－	－	建設課

基本施策	施　策	事　業	進捗状況(平成２５年度)	進捗状況(平成２６年度)	指　標	策定時(平成21年度)	現状(平成22年度)	現状(平成23年度)	現状(平成24年度)	現状(平成25年度)	現状(平成26年度)	目標値(平成26年度)	担当課
第６章　安心して子育てができる生活環境の確保	①子育てしやすい環境整備	公園の充実	老朽化して古くなった木製遊具を撤去し、健康遊具・複合遊具を新しく設置しました。遊具の安全点検も継続して実施しました。 また、振興課の協力により池の畔にボランティアによる花等の植栽を実施しました。	遊具の安全点検を継続して実施し、また公園の安全管理の一環として、火気厳禁等の看板を公園内に設置しました。	年間利用者数	3,600人	4300人	4900人	5,700人	5,700人	6,200人	5,400人	建設課
		その他の公共施設の充実（コミュニティ広場）	町内にあるコミュニティ広場7箇所において、遊具点検及び放射線量の測定（月1回）を実施し、子どもが安全に遊べる場所を確保しました。	町内にあるコミュニティ広場7箇所において、遊具点検及び管理を行い、子どもが安全に遊べる場所を確保しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	まち経営課
		その他の公共施設の充実（活性化センター等）	関係事業実施時に会場を開放しています。	関係事業実施時に会場を開放しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	振興課
		その他の公共施設の充実（役場庁舎等）	来庁者の利便性を考慮し一部窓口カウンターを低くする改修を行いました。なお、月一コンサートへのロビーの解放等利用しやすい庁舎管理を適宜実施しています。	来庁者の安全・安心を考慮し、エレベーター主ロープを交換するなど改修工事を行いました。なお、月一コンサートへのロビーの解放等利用しやすい庁舎管理を適宜実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	総務課
		その他の公共施設の充実（町民会会館等）	子育て中の親子が会館を利用しやすいよう、おむつ替えスペース等を清潔に保ち、気軽に使えるよう環境整備をしています。	子育て中の親子が会館を利用しやすいよう、おむつ替えスペース等を清潔に保ち、気軽に使えるよう環境整備しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		子どもまちづくりプラン事業	8月5日に小学生12名が参加。 町の施設を見学後、町長・議長・教育長等と「横瀬町ここがいいよ！こうしたら？～横瀬町をよくするために自分たちにできること～」をテーマに懇談会を開催しました。 子どもたちがまちづくりに関し夢や希望を抱き、町政に対し関心を持つ機会を創出しました。	平成26年8月5日（火）旧芦ヶ久保小学校において横瀬小学校6年生12名が参加。 町の施設を見学後、町長・議長・教育長等と「横瀬町ここがいいよ！こうしたら？～横瀬町をよくするために自分たちにできること～」をテーマに懇談会を開催しました。 子どもたちがまちづくりに関し夢や希望を抱き、町政に対し関心を持つ機会を創出しました。	要望・提案等の事業への反映件数	3件	6件	10件	12件	13件	15件	5件	まち経営課
	②防犯・交通安全対策の推進	防犯対策の充実	地域防犯推進委員、県、警察の協力を得ての地域安全キャンペーンを行うなど、安心・安全なまちづくりを継続して推進しています。	安心・安全なまちづくりを推進するため、地域防犯推進委員、県、警察の協力を得ての地域安全キャンペーンを継続して実施しました。	自主防犯組織の設置数	18か所	１９か所	１９か所	19か所	19ヶ所	22団体	23か所	総務課
		防犯灯の設置	昨年に引き続き、防犯灯450基をLED化しました。また、必要な新設、修繕を適宜実施しています。	地域の要望や必要に応じて新設、修繕を継続実施しました。（防犯灯設置数：LED814基、水銀灯24基、蛍光灯2箇所）	防犯灯の設置基数	791基	７９９基	813基	８２１基	832基	840基	８３０基	総務課
		防災対策の充実	大字芦ヶ久保分の土砂災害ハザードマップを作成・毎戸配布しました。また、災害用備品、食料品等の備蓄を継続して行っています。なお、防災行政無線個別受信機を購入し新規家庭等に貸与しています。	防災・避難対策を推進するため、防災行政無線個別受信機を新規家庭用に購入し、全戸及び希望企業への貸与及び災害用備品、食料品等の備蓄を継続実施しました。また、消防団及び消防施設の充実を継続して図りました。	自主防災組織の設置率	51.3%	51.30%	47.40%	47.40%	88.00%	91.12%	100.0%	総務課
		安全マップ活用と指導の徹底	学校・PTA等の協力により安全マップにある「子ども110番の家」を確認し、児童生徒の安全指導に努めました。	学校・PTA等の協力により児童生徒の安全指導に努めました。安全マップについては見直しをしています。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会
		交通安全の推進（チャイルドシート購入助成）	購入から3ヶ月以内申請に対し、購入費の1/2、1万円を限度として補助金交付を継続しています。（実績26件）	購入から3ヶ月以内申請に対し、購入費の1/2、1万円を限度として補助金交付を継続しました。	助成金交付件数	17件	２３件	１６件	19件	26件	29件	25件	総務課
		交通安全の推進（交通安全教育等）	小・中学校で、交通安全教室を実施しています。	小・中学校で、交通安全教室を実施しました。	－	－	－	－	－	－	－	－	教育委員会